

渋谷区がプラスチックを分別回収する目的について

現在、海洋汚染や石油資源の枯渇等のプラスチックに関するさまざまな環境問題が世界的に注目されています。また、プラスチックをごみとして処理することに伴う温室効果ガスの排出や最終処分場（埋立地）のひっ迫についても、解決すべき課題として挙げられ、国内外でプラスチックの削減及び有効活用が求められています。

将来世代に負担をかけない環境を維持していくために、渋谷区が主体となることができることは、家庭から排出されるプラスチックを「ごみ」として処分せず、「資源」として分別回収することです。

プラスチックを「資源」として有効活用することにより、ごみ減量及び最終処分場の延命化を図り、さらには温室効果ガスの排出削減をはじめとした地球環境への負担軽減を図ります。

お願い

❗ 電池（乾電池、モバイル電池など）、ライター、カミソリ、在宅医療で使用した注射針などを入れないでください。

- 電池（乾電池、モバイル電池など）は選別作業中、ショートによる火災事故が発生する恐れがあります。
- カミソリなどが混入されると回収時や選別時に作業をする人が怪我をする恐れがあります。
- 注射針は手などに刺さる恐れがあるため、絶対に入れないでください。
- プラスチックを出す際に、袋を2重・3重にされますと、中間処理施設で破袋・選別する作業が煩雑になります。1つの（中身が見える）袋に直接入れてお出してください。

このチラシに記載の内容は、資源・ごみを清掃事務所の回収（収集）に出している方が対象です。

許可を受けた民間の廃棄物収集運搬業者に資源・ごみの収集運搬・処分を依頼している排出事業者の方は対象となりません。

問い合わせ先

渋谷区清掃事務所 TEL 03(5467)4300